線形代数学 I/基礎 2025 年度前期

線形代数学 I/基礎 テスト演習 (練習問題 12)

講義担当者: 中村 知繁

問1

次の連立1次方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} x - 4y - 11z + 11w &= 3\\ 3x - 15y - 42z + 42w &= 1\\ 2x - 12y - 34z + 34w &= 2\\ x - 7y - 20z + 20w &= 1 \end{cases}$$

問2

連立 1 次方程式
$$\begin{cases} x+y+2z=5\\ 2x-2y+az=5 \end{cases}$$
 が、解を持つための定数 a の条件と、その時の解を求めなさい。
$$x+ay+z=2$$

問3

次の行列
$$A=\begin{pmatrix} 1 & 1 & -2 \\ 4 & 7 & 1 \\ 1 & 2 & 1 \end{pmatrix}$$
 が逆行列を持つなら、逆行列を求めなさい。

問4

行列
$$A, E$$
 を $A = \begin{pmatrix} -7 & 40 \\ -2 & 11 \end{pmatrix}, E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$ とする。行列 $A - kE = \begin{pmatrix} -7 - k & 40 \\ -2 & 11 - k \end{pmatrix}$ が逆行列を持たない k の値を k_1, k_2 ($k_1 < k_2$) とすると, $k_1 = [\dot{\mathcal{P}}], k_2 = [\mathbf{I}]$ である。 $A \begin{pmatrix} a \\ 1 \end{pmatrix} = k_1 \begin{pmatrix} a \\ 1 \end{pmatrix}, A \begin{pmatrix} b \\ 1 \end{pmatrix} = k_2 \begin{pmatrix} b \\ 1 \end{pmatrix}$ を満たす a, b は, $a = [\dot{\mathcal{T}}], b = [\dot{\mathcal{P}}]$ であり,この a, b に対し, $B = \begin{pmatrix} a & b \\ 1 & 1 \end{pmatrix}$ とおき, $B^{-1}AB$ を利用すれば,正の整数 n に対して $A^n = \begin{pmatrix} [\dot{\mathcal{F}}] & [\dot{\mathcal{P}}] \\ [\dot{\mathcal{F}}] & [\dot{\mathcal{P}}] \end{pmatrix}$ となる。

問5

$$A=egin{pmatrix} 2 & 4 \ -1 & -1 \end{pmatrix}, E=egin{pmatrix} 1 & 0 \ 0 & 1 \end{pmatrix}$$
 とするとき、 $A^6+2A^4+2A^3+2A^2+2A+3E$ を求めよ。

問 6

$$a$$
 を実数とする。行列 $X=\begin{pmatrix}x&-y\\y&x\end{pmatrix}$ が $X^2-2X+aE=O$ をみたすような実数 x,y を求めよ。ただし、 $E=\begin{pmatrix}1&0\\0&1\end{pmatrix},\,O=\begin{pmatrix}0&0\\0&0\end{pmatrix}$ とする。